

- 管内 十勝管内
- 分類 防犯教室 安全マップ 不審者対応訓練 その他（防犯診断）
- 教育課程 教科（科） 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校（低）小学校（中）小学校（高）中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 警察の協力のもと、警察・生徒・教職員が一体となった自転車の防犯診断等の実施

取組の実際

ねらい

- 警察と連携した自転車の防犯診断等を通じて、生徒の自転車盗難等の未然防止に対する意識を高める。

内容

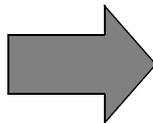
- 警察主催の「春の地域安全運動」に併せて、本校の生徒会が警察と連携して、通学に使用している自転車の防犯診断を行っている。

1 実施方法

生徒の登下校の時間帯に警察署の署員と生徒会の生徒、教職員が、校内駐輪場の自転車を見て回り、自転車の防犯診断を行っている。

2 診断項目

- ① 鍵が二つ以上あるか
- ② 防犯登録をしているか
- ③ 整備状況



【自転車防犯診断を受ける生徒】

3 防犯診断後の対応

防犯結果が不十分な場合は、生徒会の生徒及び警察署の署員が持ち主の生徒にその場でアドバイスしている。



【アドバイスを受ける生徒】

「鍵は一つよりも二つに！」
「自宅でも施錠するように！」
「防犯登録は必ずするように！」

成果と課題

- 自転車の鍵は二重ロックにするなど、全ての自転車通学の生徒に徹底されており盗難もない。
- 自転車の保険加入も含め保護者の協力をお願いするとともに、生徒の自転車防犯に対する意識の高揚を更に図っていく必要がある。